

第364回静岡エフエム放送番組審議会議事録

1. 日 時 令和2年9月1日(火) 11:00～13:00
2. 場 所 静岡エフエム放送本社会議室
3. 番組聴取合評 [番組名] K-mix ラジコン
[放送日時] 令和2年8月22日(土) 11:00～12:55
[出演者] 久保ひとみ、京太朗、鈴木愛実
4. 出席者 [委員] 委員長 木宮敬信 委員 小野晃司
委員 山本りさ 委員 加藤裕治
- [会社] 代表取締役社長 今井学
編成事業本部長 久保田克敏 制作本部長 杉山啓充
制作本部制作担当部長 寺田和史

5. 事務局報告

- 4月～7月営業状況の件
- 聴取率共同調査の件

6. 番組審議

- [対象番組] K-mix ラジコン
[放送日時] 令和2年8月22日(土) 11:00～12:55
[出演者] 久保ひとみ、京太朗、鈴木愛実
[番組内容] 2年目のラジコンが更にパワーアップ！
新人パーソナリティ鈴木愛実が加入しました。

[聴取・合評での主な意見]

山本委員 3人の中で、新人の鈴木が一番落ち着いている。控え目だが存在感がある。京太朗が久保に頼り切っていた印象の昨年度に比べ、今回は共に作り上げている。良い雰囲気になってきた。久保のアドリブ力は強い。

加藤委員 3人のバランスが取れている。3人それぞれの世代間トーク、ギャップトークの面白さも感じる。今回のコンセプト「ゆるキャラ」の定義を聴いていて、思わず検索したくなる連動性がある。京太朗の知識・情報量も豊富で、1つのコーナーは長いはずだが聴いていて面白く、飽きなかった。

- 小野委員 2 時間の番組だが、長く感じない。バランスの賜物だろう。2 人体制の時は久保の存在が強すぎたが、3 人になって立ち位置が明確になってきた。即ち、久保がムード・京太郎がペース・鈴木がカラー。実に平和な番組である。2 人とも、久保に押し切られていない点が良い。
- 木宮委員長 全体的に高評価で楽し気な番組。2 人体制の時は久保の大きさばかりが気になったが、3 人になって結果ヒットに繋がった。3 人番組だとゴチャゴチャしがちだが、トークが重なる事もなく、バランスが取れている。タレント、ミュージシャン、パーソナリティという組み合わせの妙だろう。この番組のパワーが最も出るのは「出張放送」だろう。積極的に打って出てほしい。
- 事務局 昔のトピックスについて鈴木が「知らない」と言い切る事が散見されるが、リスナーは新人の愛嬌と受け取られるのか？常識に欠けると受け取られるのか？
- 加藤委員 現状は常識に欠けるとまでは感じないだろうが、キャリアを重ねながら知識・情報を蓄積していくことは大切だろう。
- 事務局 京太郎の下調べについて、ネットで調べれば誰でもアクセスできるような情報の場合、リスナーは薄さを感じないだろうか？
- 小野委員 調べた内容を面白くオーガナイズできれば問題ない。語り口が重要だと考える。
- 会社サイド 前回(第 363 回)では izumi の話し方や番組コンセプトを評価頂いた一方、リスナーの匿名性などについてご指摘頂きました。今後の番組作りに反映させ、改善するようにいたします。

次回開催日 令和 2 年 10 月 6 日 (火) 11:00~12:30 を予定

以上

番組審議会委員長

木 宮 敬 信